

乙姫城

妻木城址の会

〒509-5301

土岐市妻木町3051-1

八幡神社社務所内

TEL0572-57-6441

講演会及び総会のご案内

平成十七年度の総会を次の日程にて行います。

期日 五月二十八日(土)

場所 妻木公民館

歴史講演会 午後一時より

総会 午後二時三〇分頃より

会員外の方も入場出来ますので、お誘い合わせの上お出かけ下さい。

講演演題

「菅沼氏と土岐氏

～田峰城と妻木城の関係～」

講師 今泉宗男氏 (設楽町文化財保護審議会会長・

三遠地方民俗と歴史研究会副会長・設楽町議会議員)

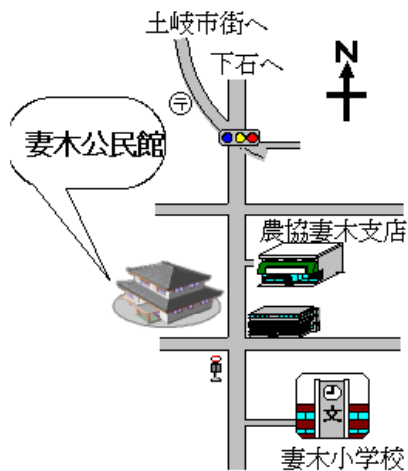
奥三河の豪族菅沼氏は土岐氏の一族といわれています。

妻木城主土岐明智兵部大輔は、田峰城主菅沼定広の娘を妻に迎えました。『寛政重修諸家譜 土岐』によれば、兵部大輔定明は斎藤道三に敗れ討死し、妻は土岐家代々の古文書を持って菅沼を頼ります。その子愛菊丸も家臣に守られ母の実家に落ちのびます。後に愛菊丸は徳川家康に仕え、土岐家を再興し、沼田城主(群馬県) 土岐家として江戸幕府の要職を務めました。城址の会の名誉顧問である土岐實光氏は沼田土岐家の現当主です。

今回は妻木と縁ある愛知県設楽町田峰から今泉先生をお招きし、菅沼氏と土岐氏の関係、町おこし事業として復元された田峰城についての話しを伺います。

妻木城の保存と活用方法の指針となる事と思えますので、ぜひお誘い合わせの上お出かけください。

会員外の方も来場できます



研修旅行のご案内

期日 六月十一日(土) 午前七時三〇分出發予定

場所 田峰城と長篠城

会費 六〇〇〇円(多少上下いたします)

講演会の内容と連動させて田峰城を訪ねます。岩村・上矢作から設楽町に入ります。田峰城・田峰観音を見学した後、長篠城や設楽ヶ原古戦場などを訪ね、東名・東海環状自動車道を経由して帰ってきます。

どなたでも参加できますので、お早めにお申し込み下さい。

申込先 城址の会事務局(八幡神社黒田) 57-6441

妻木公民館 57-4564

写真は、田峰城跡に復元された本丸御殿です。



「郷土の歴史を大切に」 妻木城址の会 城跡で清掃奉仕作業を



土岐市妻木町の妻木城跡を整備しようと、妻木城址の会(奥村孝二会長)が二十日、清掃活動を行った。

妻木城は同町を見下ろす、標高四〇九メートルの山頂に築かれた山城。暦応二(一三三九)年、土岐明智頼重が築城したと伝えられている。郷土の歴史を守ろうと平成七年、地元住民

が中心となり同会を設立。城跡の草刈り作業や歴史講演会などを実施している。

清掃作業には、同会の会員ら約三十人が参加。城跡の案内看板を立てた後、なたやチェーンソーを使い、クヌギやコナラなどの腐った木々を伐採した。二時間ほど作業を行い、参加者は心地良い汗を流していた。

3月20日に城山の整備作業と、案内看板の設置が行われました。城山からの見晴らしが一層良くなりました。写真は「東濃新報3/25号」です。

【短 信】

東海環状自動車道開通

三月一九日、新しい自動車道の開通により大変便利になりました。新しい道は、東名・中央道・東海北陸自動車道を結んでいます。妻木へは土岐南多治見インターから十分程です。万博や花トピアなどへお越しの節はぜひ妻木町へお立ち下さい。



城山八幡神社例祭おこなわれる

五月八日に城山の山頂に鎮座する城山八幡神社の例祭が、地元上郷嶋と妻木城址の会の役員が参列して行われました。城山八幡神社は城の守護神として建立されたといわれます。境内地は本曲輪、二の曲輪で明治時代建立の鳥居や灯笼などがあります。



写真展のお知らせ

『まつりを撮る』というテーマで写真展を開催いたします。三者三様の写真でまつりを紹介します。

西美濃のまつり

高木敏彦（妻木小学校校長）

妻木八幡神社の流鏝馬

川本薫・春陽

馬のまつり

黒田正直・薫

ぜひご覧下さい。

吉田稔麿と妻木頼矩（田宮）

妻木頼矩は、下郷妻木家の分家にあたる常陸妻木家（茨城県鹿島市付近で五〇〇石の旗本）の幕末の当主で、学問に優れ学問所教授、学頭から目付の要職に出世する。一方吉田稔麿は、吉田松陰の松下村塾の四天王といわれた人物であった。この二人の出会い、吉田稔麿の長州藩脱藩にはじまり、偽名を使って頼矩の家臣になった。稔麿の素性は明らかになり、二人は幕府と長州藩の和解に尽力するが、頼矩の意見は通らず目付を免職される。一方稔麿は京都池田屋事件で二四歳の若さで最期を遂げた。「月刊松下村塾 三巻吉田松陰と吉田稔麿」（発行山口産業）に少し出ています。妻木頼矩についてはあらためて紹介します。

平成十七年度の主な行事

- 五月二八日 講演会と総会
- 六月一日 研修旅行
- 十月九日 八幡神社の流鏑馬
- 十一月三日～六日 妻木の文化財展（妻木公民館）

火縄銃と手作りよろい行列
詳細はおってお知らせいたします。

平成十七年度主な事業

- 一、城山美化整備事業
 - 草刈り作業・登山道の整備・曲輪周辺の雑木伐採
- 二、妻木公民館資料室に関する事業
 - 資料収集と管理及び展示
 - ・文化財展の実施
- 三、手作りよろい作りと火縄銃の実演
 - 手作りよろい教室・妻木幼稚園親子教室
- 四、講演会や講座、研修旅行、出版など



歴史調査ボランティア（仮称）の募集

妻木公民館に併設された郷土資料室は、妻木城址の会が資料収集や展示を行っています。妻木町には多くの歴史遺産が残されており、未調査の文化財も多数あります。自分たちとともに学びながら調査をすすめていきます。ぜひご参加下さい。

- ・ 歴史が得意でなくても大丈夫です。

- ・ 誠実で強調性のある人

やってみよう、話を聞いてみようという方は、城址の会総会に引き続いて準備会を開きますのでおでかけ下さい。（午後三時頃からの予定です）本年度は町内の石仏を調査したいと思います。または城址の会事務局か公民館へ申込み下さい。

新年度会費納入のお願い

同封の振込用紙か直接御持参下さい。会費は妻木城の下刈り作業や文化財展の実施などの経費に充てられています。ぜひ会員の継続や加入をお願いいたします。
年会費は3000円です。

質問ご意見は事務局までお知らせ下さい。メールでもけっこうです。 tumagimasa@hotmail.com（事務局）

